

埼玉文芸家集団主催・さいたま文学館共催

埼玉文芸 秋の集い

2025年

日時: **11月9日(日)**

13:30開演(13:00開場)

会場: **さいたま文学館 文学ホール**

入場無料

プロフィール

アンナ・ツイマ (Anna Cima)

1991年、プラハ生まれ。カレル大学文学部で日本学を専攻。2018年、小説『シブヤで目覚めて』(邦訳:河出書房新社、訳:阿部賢一・須藤輝彦)でデビューし、マグネシア・リテラ新人賞およびイジー・オルテン新人賞を受賞。2022年には第2作『Vzpomínky na úhoře(ウナギの思い出)』を発表。大江健三郎『万延元年のフットボール』、島田荘司『占星術殺人事件』、高橋源一郎『さようなら、ギャングたち』(後二作はイゴール・ツイマとの共訳)、ながべ『とつくにの少女』、おおのこうすけ『極主婦道』など、日本文学および漫画のチェコ語訳を多数手がける。現在は日本に滞在し、ウェブ雑誌『読書百景』にてエッセイ「日本文学私(ニホンブンガクシ)」を連載中。



申込方法

【一般の方】

さいたま文学館に電話でお申し込みください(先着順受付)

さいたま文学館 TEL048-789-1515 **申込受付開始:9月19日(金)10:00~**

【埼玉文芸家集団の方】

直接埼玉文芸家集団へお申し込みください。

お問い合わせ先:TEL080-3245-2907(木村雅樹)



さいたま文学館

〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1-5-9 さいたま文学館 TEL048-789-1515

※受付時間 9:00~17:00(月曜日、第4火曜日の休館日を除く)

主催:埼玉文芸家集団

共催:さいたま文学館[指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス]

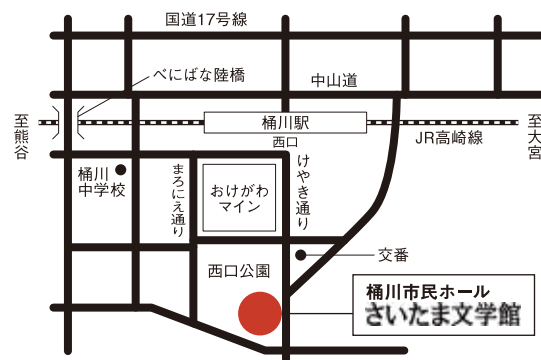


コバトン&さいたまっち



第一部 講演 作家 **アンナ・ツイマ**
第二部 インタビュー(インタビュアー 野村路子)

魅 日本文学に せられた私



JR高崎線桶川駅西口より徒歩5分(有料駐車場96台あり)